

第34回

日本霊長類学会大会 公開シンポジウム

最新テクノロジーが繋ぐ霊長類のゲノム、発生、生態、そして進化



2018年

7月15日(日) 13:30~16:30

武蔵大学 江古田キャンパス 1号館

- ▶ 先端技術とフィールド調査 —面白い研究ってなんだろう?—
松田 一希 (中部大学・創発学術院)
- ▶ 霊長類の味覚 —味覚に関わる遺伝子とその多様性—
今井 啓雄 (京都大学・霊長類研究所)
- ▶ ゲノム解析が明かす種分化の謎 —スラウェシ島のマカクの種分化と二次的接触—
寺井 洋平 (総合研究大学院大学・先導科学研究科)
- ▶ 最新医科学に貢献する霊長類 —霊長類だから知り得たこと—
中村紳一郎 (滋賀医科大学・動物生命科学研究センター)
- ▶ ゲノムを通して我が身を知る —ヒトとサルの間にあるもの—
郷 康広 (自然科学研究機構・生理学研究所)

企画：井上英治 (東邦大学・理学部)、河村正二 (東京大学・大学院新領域創成科学研究科)

平成30年度科学研究費補助金 (研究成果公開発表(B)) (課題番号18HP0019)



お問い合わせ先

第34回 日本霊長類学会大会会長 丸橋珠樹
TEL: 03-5984-3847 e-mail: psj34@list.waseda.jp

<http://primate-society.com/34th/>

